



# 気になるあの人に チューモク!! 11

## 地域のにぎわい作り 鉄道博物館をオープン

Kトレインワールド 館長 **木川 泰弘**さん



「ジオラマ内には私本人も登場していますので探してみてください」と話す木川さん

### 鉄道少年の夢が詰まった ミュージアムパーク

多くの人を夢中にさせる鉄道の世界。子どもから大人まで誰もが楽しめる、そんな鉄道博物館が9月からJR比地大駅前にオープンしています。鉄道博物館を作ったのは、中学校の体育教師をしていた木川泰弘さん。幼いころから鉄道が好きで、鉄道の模型や部品など、これまでに集めたコレクションは数知れず。「いつか電車ファンの人もそうでない人も、みんなが楽しめる

しめる鉄道博物館を作りたい」、そんな強い思いを長年抱いていた木川さんは、定年退職後、地元の人と縁があり、三豊市の地域活性化に一役買えればと、開館に向けて動き始めました。

「開館までの道のりは平坦ではなく、挫折しそうになることもありましたが、全国各地の皆さんからの温かい励ましやご協力のおかげで、鉄道少年の夢を形にすることができました」

館内には、西讃の観光名所が盛り込まれた見応えあるジオラマのほか、カフェスペース、鉄道の歴史や構造が学べるコーナーなどがあり、見所満載。

「お客さんの喜ぶ顔を見ると、開館して本当に良かったと思いますね。地域の皆さんから愛される、にぎわいあふれる場所にしていきたいです」と話す木川さん。地域の明るい未来に発信進行です。

▼Kトレインワールド 開館 土日、祝日 午前10時～午後4時 ☎050・7115・6203



▲9月8日のオープニングでは、JR四国から比地大駅の「観光駅長」を委嘱されました



▲屋外ではミニ鉄道の乗車ができます。自分で運転することも可能！



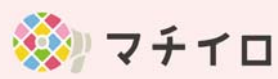
▲細部までこだわったジオラマ。父母ヶ浜の海面には鏡が使われ、海面に反射して人が映り込む仕掛け

今月の表紙は、宝山湖で出会った姉妹。はじけるような笑顔で、仲良く手をつないで走る姿が印象的でした。11月は、児童虐待防止推進月間です。子育てするお父さん・お母さんだけでなく、地域みんなで子どもたちの笑顔を守っていきましょう。



### 「広報みとよ」をアプリで配信しています

スマートフォンやタブレット向けの無料アプリ「マチイロ」でも広報みとよをご覧ください。



※アプリは無料でダウンロードできますが、情報の受信には通信料が必要です。



▲アプリのダウンロードはこちらから

### 季節のお便り募集

暮らしのエピソードや風景写真、広報の感想を募集しています。住所、氏名(ペンネーム)、電話番号を明記の上、写真や文章を添えて秘書課へ郵送またはメール(hisho@city.mitoyo.lg.jp)でお送りください。

▶問い合わせ 秘書課 ☎73-3001

### 三豊市の人口

※令和元年10月1日現在 ( )内は前月比 世帯数 23,234 世帯(+32) 総人口 62,663 人(-75) 男 30,086 人(-25) 女 32,577 人(-50) ※香川県人口移動調査による